

御嶽山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

＜噴火警戒レベル2（火口周辺規制）が継続＞

6月4日に実施した現地調査では、剣ヶ峰山頂付近の状況に特段の変化は認められませんでした。

防災上の警戒事項等：

剣ヶ峰南西斜面の地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

○ 活動状況

・噴煙など表面現象の状況（図2、3）

6月4日に実施した現地調査では、2021年7月の調査結果と比べ、剣ヶ峰山頂の南西側斜面の地熱域において、噴気活動や地熱域の分布等に特段の変化は認められませんでした。

79-7火口及び79-10火口では、噴気は認められませんでした。

一ノ池及び二ノ池では、噴気及び地熱域は認められませんでした。



図1 御嶽山 撮影位置及び方向

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

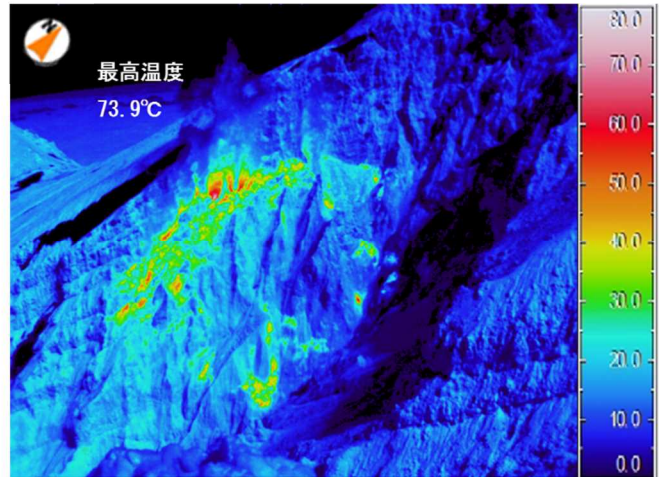
本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています。



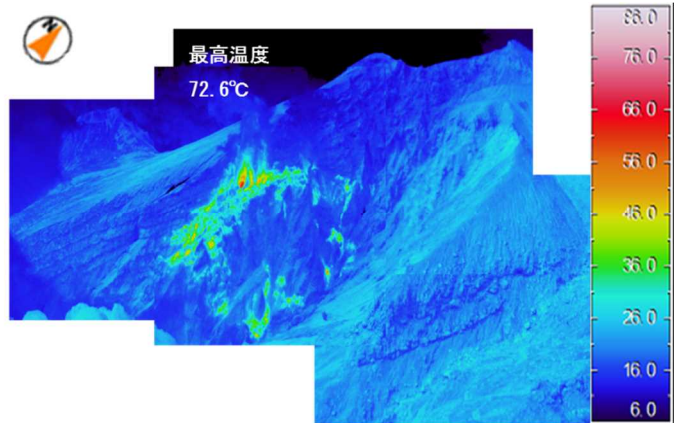
2022年6月4日 08時55分撮影
（天気：晴れ、気温：5.5℃）



2022年6月4日 09時00分撮影



2021年7月20日 16時00分撮影
（天気：曇り、気温：18.2℃）



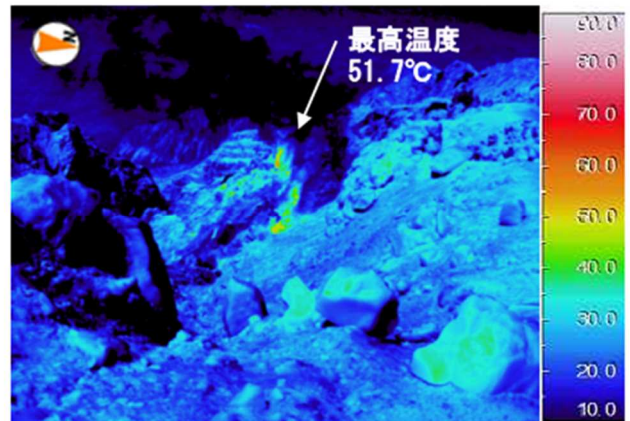
2021年7月20日 16時00分撮影

図2 御嶽山 地獄谷の可視画像及び赤外熱映像による地表面温度分布

- ・6月4日に実施した現地調査では、剣ヶ峰山頂南西側の火口列の一部の噴気孔で、引き続き活発な噴気活動及び高温域が認められました。
- ・2021年7月20日に撮影した画像と比較して、噴気活動や地熱域の分布等に特段の変化は認められませんでした。



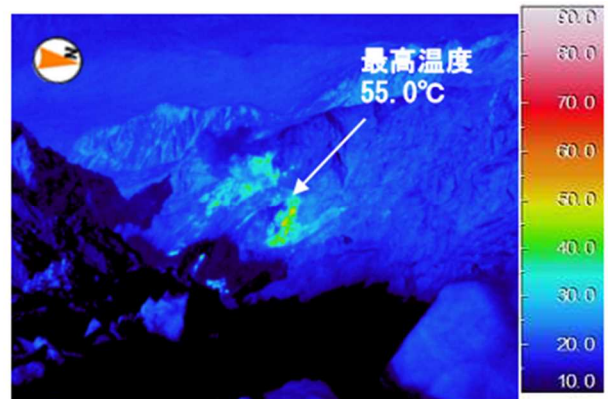
2022年6月4日 11時03分撮影
(天気：晴れ、気温：9.6℃)



2022年6月4日 11時06分撮影



2021年7月21日 09時51分撮影
(天気：晴れ、気温：12.5℃)



2021年7月21日 07時30分撮影

図3 御嶽山 地獄谷の可視画像及び赤外熱映像による地表面温度分布

- ・6月4日に実施した現地調査では、地獄谷で引き続き活発な噴気活動及び高温域が認められました。
- ・2021年7月21日に撮影した画像と比較して、噴気活動や地熱域の分布等に特段の変化は認められませんでした。